

これ等の案のあるものが組合はされ、政府による米穀統制策として  
或は實施され或は審議されてゐるのである。  
そこで以上の米價對策をも含めて、資本主義的に考へ得る一般對策  
としては次の如くである。

流通 過 程 一 國外市場擴大、國內市場の消費増大、輸入防止  
販賣機關の組織化、信用擴大、販賣統制（價格公定、數量月別、  
地域制限、貯藏、買上等）國家專賣  
生産 過 程 一 生産原價低下（生産方法及技術改善、勞働生産性  
強化、勞賃、地代、肥料其他生産費低下並に節減）生産統制（作  
付減少及廢棄、耕種變更等）經營轉換（多角經營等）生産の組織  
化（共同經營等）

この中どれが、資本家地主の農業政策として可能があつたか？  
働く農民の立場から、どれが農民解放と社會發展の方策たり得たか？

米價對策に對する全農の態度

一 飢饉實銀と高い小作料とを並列した生産費基準の米價公定價格  
反對

二 正當なる米作實銀を公定せよ  
地主資本家の利益を主とする政府の米穀買入賣渡反對  
働く農民の共販組織及無産者消費團體に賣買上の優占權を與  
へよ。

三 庭先相場と小賣相場の子係を合理的に統制せよ  
地主資本家本位なる政府の縣外移出數量月別平均の出廻期買入  
出廻期後賣渡反對

四 働く農民から時價で買入れ出廻期後には飯米として安く賣付  
け又は拂下げよ

五 地地主資本家救済の米穀貯藏獎勵金交附反對  
働く農民の農事共同施設及資金の補助に廻せ